



三毛猫の毛色をつかさどる遺伝子を解明したい！～60年間の謎に挑む～ 身近な謎に迫るためのクラウドファンディングプロジェクトを公開

九州大学は READYFOR 株式会社と提携し、クラウドファンディングを通じた寄附金募集に取り組んでいます。この度、九州大学 名誉教授・九州大学生体防御医学研究所の佐々木裕之特命教授が主導する「三毛猫遺伝子探索プロジェクト」のクラウドファンディングを公開し、12月12日（月）から寄附金募集を開始いたしました。

三毛猫の毛色については、性染色体の遺伝子の働きを調節するしくみが60年前に提唱され、現在では「X染色体の不活性化」として広く知られている現象が有名です。しかし、その説明が一般に受け入れられるようになって長い年月が経っても、毛色遺伝子の「実体」は不明であり、「どの遺伝子が、三毛猫の毛色を作っているのか？」という疑問を解明した研究者はいません。

分子生物学、遺伝学、獣医学、生命情報科学などの最先端の知識と技術をもとに、この身近な謎にチャレンジするため、研究に必要な資金をひろく皆様から募ります。皆様のお力添えを心よりお待ちしております。

九州大学クラウドファンディング特設サイト（READYFOR 株式会社ウェブサイト内）
<https://readyfor.jp/projects/calico60>



■概要：佐々木特命教授を中心とする「三毛猫遺伝子探索プロジェクト」チームには、九州大学・東京大学・国立遺伝学研究所・九州工業大学などの猫好きの研究者が参加し、動物病院を開業している獣医師さんたちにも協力していただいています。

本クラウドファンディングを通していただくご寄付は、研究に必要な消耗品費、技術補佐員雇用費、機器使用料・光熱水費などとして活用いたします。

「三毛猫遺伝子を突き止め、そのはたらきや調節のしくみを明らかにすること」が今回のプロジェクトで目指すゴールです。

■プロジェクト責任者：佐々木裕之（九州大学名誉教授・九州大学生体防御医学研究所 特命教授）

■目標金額：500万円

■募集期間：令和4年12月12日（月）10時～令和5年1月31日（火）23時

■募集形式：寄附金控除型※1 / All or Nothing形式※2

※1 本プロジェクトへの寄附金は、税制上の優遇措置の対象となります。

※2 期間内に集まった総額が目標金額に到達した場合のみ、実行者が寄附金を受け取る仕組みです。

■プロジェクトに関するお問い合わせ

責任者：佐々木裕之

所属：九州大学生体防御医学研究所

TEL：092-642-6759 E-Mail：hsasaki@bioreg.kyushu-u.ac.jp

